

不正デバイスの接続検知・プロテクトソリューション

RiP

Realtime
Inspect
Protection

許可されていない不正な端末による社内ネットワークへのアクセスを自動的に検知・防止する事ができるセキュリティ対策製品です。

お客様のご利用環境にあわせて、適切なキッティングとともにご提供いたします



不正端末
アクセス防止

+

社内接続端末
検知

=

情報漏洩
対策
強化

RiP Systemの特長

不正なデバイスの検知・ブロック

対策
1

分断による保護

許可されていないデバイスを検知して、ネットワーク接続をブロックできます。

ネットワーク接続機器の把握

対策
2

ネットワークの可視化と保護

デバイスのネットワーク接続を検知し、OSやデバイスの種別など現状把握が可能です。

システム管理者不在でも運用可能

対策
3

リアルタイムに対策機器の運用専門企業の支援により実現
このシステムは単体では運用できず、弊社リモート接続により運用を可能とします。

主な製品機能

✓ 検知端末をリスト管理

検知した端末をホワイトリストとして管理する事ができます。リスト情報はCSVでインポート・エクスポートする事が可能です。

✓ 未認識端末の接続検知及びブロック機能

管理者に許可されていない端末を検知して、ネットワークへの接続をブロックできます。

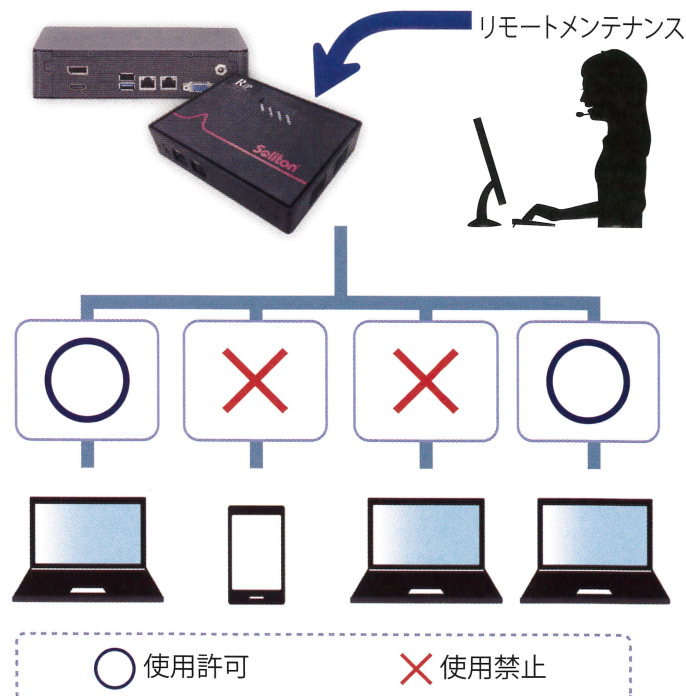
✓ ネットワークアクセス制御に関するログ管理機能

デバイスのネットワーク接続を検知し、OSやデバイスの種別など現状把握が可能です。
このシステムは単体では運用できず、弊社リモート接続により運用を可能とします。

✓ ネットワーク障害調査機能

※RiP System自体は2重監視構成となっております。

導入イメージ



仕様概要

製品名: RiPシステム

商品型番: RIP-S02

RiPセンサー

- ・接続端末検知機能
- ・監視ネットワーク検知機能
- ・未登録デバイスブロック機能
- ・ホワイトリスト登録機能



RiPコントローラ

- ・RiPセンサーリモートメンテナンス機能
- ・RiPセンサー制御機能
- ・RiPセンサー死活監視機能
- ・ネットワーク情報収集機能



最大監視MACアドレス	512個
ネットワークインターフェース	10/100/1000Base-T (自動認識) × 2ポート
対応プロトコル	TCP/IP
動作設定	「検知」「ブロック」
ブロック方式	ARPパケット (固定IP/DHCP/優先/無線)
設定方法	WEBブラウザ
外形寸法	W:155mm×D:120mm×H:32mm
重量	240g
動作環境	温度5～40℃ 湿度20～80%RH 結露なきこと
適合規格	CE、FCC、VCCI (ClassA)、RoHS、PSE (電源)

OS	Linux
CPU	Intel Celeron J1900 2GHz 4C/4T
ネットワーク接続	Intel Gigabit LAN コントローラー
無線LAN	IEEE802.11b/g/n
電源	40W ACアダプター
メモリ	4GB DDR3 SO-DIMM
ストレージ	128GB SSD S-ATA
ネットワーク機能	on board (10/100/1000Base-T×2)
搭載ソフト	リモートソフト & 死活監視ソフト
本体	W:195mm×D:195mm×H:44.45mm